旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
２０２２年５月１５日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙　　祷		一　同
讃　　美※	聖歌521「主の御手に頼る日は」	一　同
主の祈り※	（聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください）	
讃　　美		一　同
教会学校	紙芝居「サウロの大変身」	牧　師
讃　　美	聖歌423「罪思い出さする」	一　同
聖書朗読	Ｉテサロニケ2:17-20	
奨　　励	第一テサロニケ書の福音(第4回)	牧　師
主　　題	**「あなたに会いたい」**	
讃　　美	聖歌151「妙なる命の御言」	一　同
献　　金	献金と感謝の祈り	
聖　　餐		
頌　　栄※	聖歌376「父、御子、御霊の」	一　同
祝　　祷※		牧　師
来週の箇所	**ヨブ記第 15 － 17 章**	

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

《今週の歩み》
５/15(日)聖日礼拝
/16(月)
/17(火)
/18(水)10-12:OBSｸﾗｽ　13:30牧師祈会
/19(木)10:00聖研
/20(金)
/21(土)13-16子供ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ

《祈りの課題》
①コロナ禍の速やかな終息のために
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちが救われますように

良書ハイライト

「甘えの心理的原型」

土居健郎「『甘え』の構造」(弘文堂，1971)p.80-82より

発達的に見れば、甘えの心理的原型は母子関係における乳児の心理に存するということはあまりに明かである。…生まれたての乳児については、甘えていると言わないことにまず注意しよう。大抵は生後一年の後半に、乳児が漸く物心がつき、母親を求めるようになった時、はじめて「この子は甘えている」というのである。

すなわち甘えとは、乳児の精神がある程度発達して、母親が自分とは別の存在であることを知覚した後に、その母親を求めることを指していう言葉である。いいえかえれば甘え始めるまでは、乳児の精神生活はいわば胎児の延長で、母子未分化の状態にあると考えなければならない。しかし、精神の発達と共に次第に自分と母親が別々の存在であることを知覚し、しかもその別の存在である母親が自分に欠くべからざるものであることを感じて母親に密着することを求めることが甘えであるということができるのである。

…であるとすると、甘えるということは結局、母子の分離の事実を心理的に否定しようとするものであるといえないだろうか。母子は生後は明らかに物理的にも心理的にも別の存在である。しかしそれにも拘らず甘えの心理は母子一体感を育成することに働く。この意味で甘えの心理は、人間存在に本来つきものの分離の事実を否定し、分離の痛みを止揚しようとすることであると定義することができるのである。

…むしろ甘えなくしてはそもそも母子関係の成立が不可能であり、母子関係の成立なくしては幼児は成長することもできないであろう。さらに成人した後も、新たに人間関係が結ばれる際には少なくともその端緒において必ず甘えが発動しているといえる。その意味で甘えは人間の健康な精神生活に欠くべからざる役割を果していることになる。